

- ・鉛筆やこすると消えるボールペンは不可
- ・記載した内容を訂正する場合は修正部分に二重線を引き訂正印を押して下さい。※修正液使用不可

修学資金貸付申請書

申請日（申請期間内の日付）

（申請日） 令和 ○年 ○月 ○日

社会福祉法人茨城県社会福祉協議会会長 様

私は、茨城県介護福祉士修学資金等貸付規程に基づき、本修学資金の貸付けを受けたいので、関係書類を添えて申請します。

【申請者記入欄】

貸付希望	☐ 社会福祉士	※貸付番号及び貸付開始年月		(写 真) 縦 4 cm × 横 3 cm
修学金種別	☒ 介護福祉士	氏名は住民票通りの記載	年 月	
(フリガナ)	フクシ ハナコ	認印可	性 別	
申請者氏名	福祉 花子	男 ・ 女	申請日現在の満年齢	
生 年 月 日	昭和・平成 ● 年 ● 月 ● 日	年 齢	18 歳	
留學生は、元号を二重線で消して西暦でも可	〒310-8586	住民票の住所を記入、アパート名等も記入		
	市千波町○○	日中の連絡先(携帯)も記入		電話番号 090 (123) 4567
				029 (350) 8366
養成施設等の名称	学校法人●▲学園 ○○医療福祉専門学校		入 学	令和 ●年 4 月 ●日
学部・学科・課程・コース名	▲福祉学科 (第 1 学年)		修業年限	2 年 箇月
			卒業予定	令和 ●年 3 月 ●日
卒業後の就労先	茨城県内の特別養護老人ホーム		入学・卒業予定年月日は学校に確認して記入	(希望)・内定)
貸付申請期間	令和 3 年 4 月 1 日から 令和 5 年 3 月 31 日まで (24 箇月)			
申 請 金 額	① 修学資金 月額 50,000 円 × 24 箇月分 = 1,200,000 円 (月額 50,000 円以内) 計 (1,200,000 円)			
	② 入学準備金 (200,000 円) (200,000 円以内)			
	③ 就職準備金 (200,000 円) (200,000 円以内)			
	④ 国家試験受験対策費 (80,000 円) (1 年度当たり 40,000 円以内)			
貸付を受けた期間の 2 倍以内の期間を記入	※ただし介護福祉士修学資金申請者のみ対象			
	生活費加算 月額 円 × 箇月分 = 円			
	総 額 (①+②+③+④+⑤) 1,680,000 円			
返 還 時 期	令和 5 年 4 月から 令和 9 年 3 月まで			
返 還 方 法	月 賦 ・ 半年 賦 ・ 一括			
他の公的給付・貸付又は修学資金等申請借用状況	☐ 申請中 ※ 申請中又は借用中の場合、修学 ☒ 借用中 ○○○奨学金 ☐ な し			

借受中の場合は、それを証明できる書類を添付して下さい。
【例】決定通知書のコピー
奨学生証のコピー

申請者の履歴・賞罰等	年	月	学歴・職歴・免許・賞罰など種類別にまとめて書くこと。			
	学歴					
	令和 3	3	茨城県立〇〇高等学校 卒業			
	令和 3	4	学校法人●▲学園 〇〇医療福祉専門学校 入学			
	令和 5	3	学校法人●▲学園 〇〇医療福祉専門学校 卒業見込			
	免許					
令和 3	3	普通自動車第一種免許 取得				
申請者の家族の状況	続柄	氏 名	年齢	同居・別居	勤務先・学校等	年度課税額
	本人	福祉 花子	18	同居・別居	学校法人●▲学園 〇〇医療福祉専門学校	0円
	父	福祉 父男	46	同居・別居	〇▲株式会社	185,500円
	母	福祉 母美	44	同居・別居	特別養護老人ホーム 〇〇△△	64,500円
	兄	福祉 太郎	19	同居・別居	●●大学	0円
	弟	福祉 次郎	14	同居・別居	水戸市立〇〇中学校	0円

【連帯保証人記入欄】

連帯保証人 自筆

申請日現在の満年齢で記入

上記の申請に対し、修学資金の貸付が決定された場合は、保証人としてご負担をお願いします。

連帯保証人の印鑑登録証明書の印を押印して下さい。

また、私は記入した個人情報については、本制度に必要な範囲で利用することに同意します。

連帯保証人	フリガナ	フクシ チチオ		実印	(男)・女	申請者との関係
	氏 名	福祉 父男		(印)		父
	生年月日	昭和・平成 〇〇 年 ● 月 ● 日 年齢 〇〇 歳				
	住 所	〒310-8586 水戸市千波町〇〇 電話番号 029 (350) 8366				
	勤務先等	名 称	〇▲株式会社 水戸市			
		所在地	〒310-8586 水戸市千波町●〇 電話番号 029 (350) 8366			
年収(税込額)	4,822,505 円		雇用形態	□正規 □パート □その他		

連帯保証人の所得証明書の「給与収入」(年金収入等含む)の金額を正しく記入して下さい。

※連帯保証人の直筆

申請者が未成年の場合、連帯保証人は法定代理人。法定代理人に返済能力がない場合には、別に保証人を立てる必要がありますが、その場合にはこの欄に法定代理人を記入し、第1号様式(個人保証)の別紙に連帯保証人自筆記入捺印のうえ添付してください。